

## 「新海洋混合学」国際活動支援成果報告書（2017年度分）

2018年3月7日

計画班名： A02-4

申請者氏名・所属・職名： 郭 新宇・愛媛大学沿岸環境科学研究センター・教授

申請者連絡先 電話・メール：089-927-9824・guoxinyu@sci.ehime-u.ac.jp

対象者氏名・所属・職名：

郭 新宇・愛媛大学沿岸環境科学研究センター・教授

松野 健・九州大学応用力学研究所・特任教授

遠藤 貴洋・九州大学応用力学研究所・准教授

対象者連絡先 電話・メール：089-927-9824・guoxinyu@sci.ehime-u.ac.jp

相手先氏名・所属・職名： Sen Jan・国立台湾大学・教授

相手先連絡先 住所・電話・メール：

Prof. Sen Jan

Institute of Oceanography, National Taiwan University

No. 1, Sec. 4, Roosevelt Road, Taipei 10617, Taiwan (R.O.C.)

Phone: +886-2-33669874 Fax: +886-2-23626092

<http://omo.oc.ntu.edu.tw/>

senjan@ntu.edu.tw

申請項目（複数可、数字を記入）：1, 3

1. 国際共同航海の調整, 2. 拠点形成に関わる派遣・招聘, 3. 国際共同研究関連, 4. 研究者派遣, 5. 海外研究者招聘, 6. 研究技術研修, 7. 研究動向調査, 8. その他（ ）

申請課題名：台湾東部黒潮における共同観測

成果報告要旨（A4 数枚以上図表・写真等を含む研究成果報告詳細版を別ファイルで添付すること）：

2017年12月18日に、国立台湾大学海洋研究所の Sen Jan 教授を訪問し、2018年5月に予定されている、台湾の研究船を用いた共同観測について打ち合わせを行った。黒潮が太平洋から東シナ海に流入する海域に位置する台湾北東沖の I-Lan Ridge 周辺において、可能であれば2隻の研究船を用いて共同観測を実施する計画の概略を策定し、今後、より具体的な観測計画の調整を進めていくことで合意した。

全体計画・計画研究への寄与：台湾周辺海域における観測の実現は計画研究 A02-4 の活動の一環として意義がある一方で、OMIX と台湾の海洋物理学コミュニティとの交流を通して OMIX の国際的な存在感が高まることが期待できる。

制度の改善点・感想等：特にない。

実際の日程：

12月18日 松山—羽田—台北（郭）、福岡—台北（松野、遠藤）、台北泊  
12月19日 国立台湾大学 台北泊（郭、松野、遠藤）  
12月20日 台北—高雄、高雄泊（郭）、台北—福岡（松野、遠藤）  
12月21日 高雄—台北—羽田—松山（郭）

使用した予算内訳（旅費とその他の経費に分けて記述）：